

乳幼児期家庭教育学級

にじっ子

🍷 🌞 「自分は大切にされている」という気持ちを育もう 🦀 🌂



3歳までは「心の土台を育てる時期」です。「自分は大切な存在だ」「生きている価値がある」「必要とされている」という自己肯定感を育てる大切な時期です。自己肯定感は周りの大人たちがだっこしたり、一緒に笑ったり、「どうしたの?」や「大好き」と話しかけたりすることで育ちます。まだ話せない赤ちゃんのときから子どもはいろいろなことを感じて

います。スキンシップやママの言葉かけから愛情を感じています。一緒に遊んだり、食事やお風呂や寝かしつけのふれあいタイムを楽しみましょう。少し大きくなったら、(話をさえぎらないで)子どもの話を聴いたり、(小さい失敗には目をつぶり)子どもをまるごとほめてあげたりしましょう。

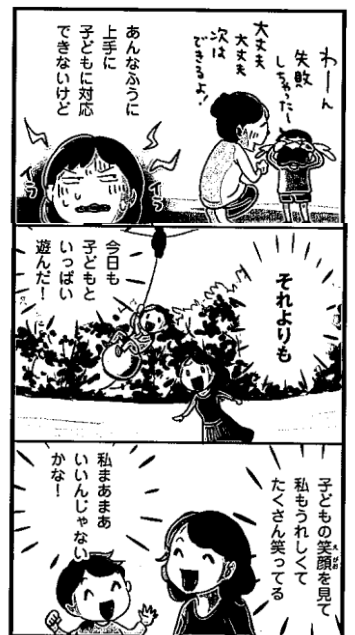
「自分のいいところも悪いところもみんな受け入れられ、愛されている」と感じている子どもは幼児期・学童期にいろいろなことに興味をもち、行動していくことができます。



今、子どもの自己肯定感が低い傾向にあるのですが、**親の自己肯定感も決して高くないようです。**

「SNSを見ると、子どもの離乳食やごはんをきれいにつくったりしているのに、わたしはそんなにできていないので落ち込んでしまう。」という話を聞きました。子どもとの時間を優先しているからこそ、料理にかける時間は短くなって当然です。「あれもやらなきゃ」「これもしなきゃ」と思って自分で自分を追い詰めがちですが、できて当然ではなく、**できなくてもOK**と考えてみましょう。ついつい、他の親と自分を比較しがちで「あのお母さんはあんなに優しいのに、自分はいかにばかり」と思っていないですか。他の親と比較するのではなく、**以前の自分と比較**して「以前の私はもっとあたふたしていた、今はできるようになった。」と自分をほめてあげてください。**自分のことをほめられるようになると、子どものことをもほめられるようになっていく**のです。

(文：佐藤 裕子)



ほっとさんの教え (臼杵市家庭教育10か条)の中から

⑩ 無償の愛を感じると 子どもは安心して自立に向かうよ

「だっこ・よしよし・にっこり・大好き・授乳・食事」などは無意識にしていることですね。でもそれが「愛」。見返りを求めてないですから。





にじっ子ひろば

2019・7・25



「しゃぼんだま」

1. しゃぼんだま とんだ やねまで とんだ
やねまでとんで こわれてきえた
かぜかぜふくな しゃぼんだま とぼそ
2. しゃぼんだま きえた とぼずに きえた
うまれてすぐに こわれて きえた
かぜかぜふくな しゃぼんだま とぼそ

時間	活動内容
9:30	受付 自由遊び
10:00	ごあいさつ、体操「さんぽ」 大型紙芝居：釘宮さん 「大きく大きく大きくなあれ」 歌「しゃぼんだま」
10:30	しゃぼんだま遊び 水遊びをしよう
11:00	裕子先生のお話 スマホ・ワンポイントアドバイス
11:10	お誕生日会 
11:25	体操「手のひらを太陽に」
11:30	さようなら

◎次回は「作って遊ぼう」 8月8日（木）
受付9時30分～ 開始10時～ 中央公民館和室
持ち物：出席ノート・水筒・帽子・着替え・タオルなど
問い合わせ：Tel63-6444 佐藤

<にじっ子参加者感想用紙より> にじっ子は子育てママや先輩ママのいわば同士の集まり。子どもが泣こうがわめこうが“ウンウン”と“分かる、分かる”という眼差しばかり。そんな場所だから自分の心にも余裕が生まれ、自然と子どもへの接し方もいつもとは少し違う気がする。1つ質問や悩みを言うと10以上の答えが返ってくる。再びゆとりを持って子どもと向き合うきっかけをもらえる、そんな「にじっ子」の場で、私たち母親もパワーをチャージし続けていけたら。そんな場所でそのままあってほしいと願う。

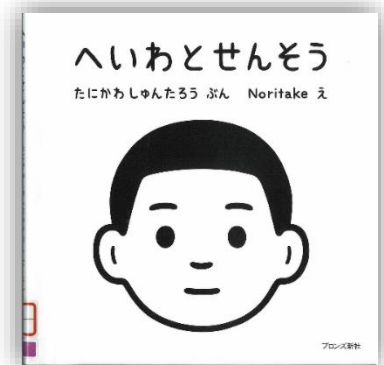
おすすめ絵本

『ふーっ！』 新井洋行：作 ほるぷ出版
「ふーっ！」ってふくものと言えば…。しゃぼん玉、たんぽぽの綿毛、それから…。今日のしゃぼん玉あそびで、「ふーっ」ってできたかな？春のお見知り遠足の時に見つけた綿毛、覚えているかな？**お子さんに声をかけながら、「ふーっ」とふいて遊びながら、絵本をよんであげましょう。**きっと楽しいですよ♪



『へいわとせんそう』 ブロンズ新社
たにかわしゅんたろう：文 Noritake：絵
「へいわの〇〇 せんそうの〇〇」

同じ物事をへいわとせんそうという観点から、対比させながら描いた絵本です。基本的には見開きの右と左で対比させているのですが、あるところだけめくらなければならないページがあります。もうひとつ、一ページだけ写真のページが…。よくよく考えていただきたい部分のひとつです。**シンプル**な絵が、**対比**させた物事をより深く表現しています。**小さいお子さんにも一緒に話しながらよんでいただきたい一冊です。**



一冊めは野津分館、二冊めは子ども図書館所蔵です。予約もできます。市営駐車場の無料券（二時間分）ももらえます。

